

今年度登録終了 最終末番号は2893番でした

全くの新規登録は861人、5年連続は423人

今年度の高齢者清掃への登録は、4月22日で終わりました。その結果、すでに知っているように、昨年の登録者数を若干上回り、2893人となりました。

切り替えが終わった後の、新規の登録者は、1761番からで、末番まで1132人いることになりましたが、まったくの新規登録者は861人です。昨年登録していたが、指定された日に切り替えることができないで、新規登録が始まってから登録した人や、過去に登録したことのある人が271人ということになります。

下の表のうち、左は連続して登録している人を現わしたものです。釜ヶ崎支援機構がこの事業に関わり始めて5回目の登録ですが、5年連続で登録している人が、423人いることがわかります。連続別で最も多いのは、昨年と今年の2年連続で、543人です。

登録回数別の表で1回目と5回目は、登録パターン別の表の、新規登録と5年連続と同じ人数ですが、あとは異なった人数になっています。去年1回休んで今年の登録で4回目、とか、2回休んで3回目という人がいるからです。99年に1回登録していた人が、3年飛ばして今年2回目の登録という人も、5人います。

最終の4月22日に登録した人も、5月1日メーデーには輪番がまわるので、今年度登録者全員が一巡することになります。

例年、新規登録の人の番号になると、不慣れなせいか、番号の飛びが多くなります。登録カードの裏面に、翌日の紹介番号を知らせてくれる電話番号が書かれています。こまめに確認して、就労の機会を飛ばさないよう気を付けましょう。白手帳を持っている人は、朝、受付の時に出すようにしてください。

登録パターン別

5年連続	423人	14.6%
4年連続	446人	15.4%
3年連続	486人	16.8%
2年連続	543人	18.8%
新規登録	861人	29.8%
小計	2,759人	95.4%
その他	134人	4.6%
合計	2,893人	100.0%

登録回数別

1回目	861人	29.8%
2回目	588人	20.3%
3回目	528人	18.3%
4回目	493人	17.0%
5回目	423人	14.6%
	2,893人	100.0%

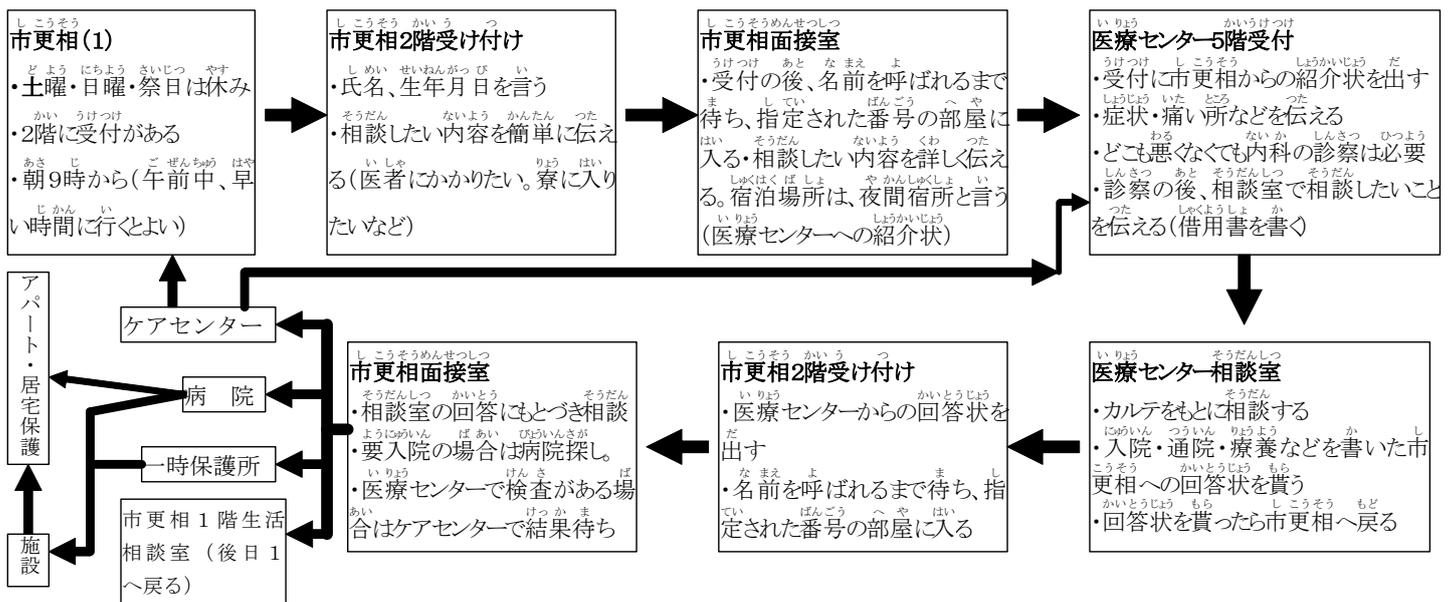
福祉制度を活用しよう！ 65歳以上は生活保護に！ 相談は福祉部門へ

釜ヶ崎支援機構には「福祉部門」があります。医療相談・年金の相談・住民票や戸籍に関する相談・生活保護申請その他。

本当に役に立つかどうかは、相談してから判断して下さい。特に、65歳以上の仲間は、生活保護（居宅保護）にかかることができます。敷金のいらないアパートを紹介し、その日から入居、保護申請をすれば、その日に1万円福祉事務所が貸してくれます。無一文でも、アパート生活に移行することができます。住民票がどこにあるかは、当面関係ありません。

輪番就労ではメシを食って行くことはできません。速やかに、福祉自立に移行しましょう。そして、輪番就労から卒業を。

おおさか しりつこうせいそうだんしょ しこうそう りようしかた
 大阪市立更生相談所(市更相)の利用の仕方。



市更相は霞町交差点(地下鉄動物園前駅とJR新今宮駅の交点)を南に下ったところにあります。あくまでもこの地区の相談窓口です。野宿場所が天王寺や扇町だと、区役所に行きなさいと言われるます。念のため注意。一晩地区内野宿でも可。

野宿生活者だけが販売できる雑誌

『ビッグイシュー関西』

あなたならどこで売る？

野宿生活者だけが販売することができる雑誌「ビッグイシュー関西」の発行準備が進んでいます。

「ビッグイシュー」というのは、そもそもイギリスで発行されている雑誌の名前で、今では世界各地で同じ名前の雑誌が発行されています。共通点は、野宿生活者が路上で販売し、売り上げが野宿生活者の収入となっていることです。

「ビッグイシュー関西」の計画では、定価200円で販売、80円が雑誌の制作費、120円が販売した人の収入となります。月2回の発行が当面の計画で、各号200部売れば、1号当り2万4千円で月2回ですから1ヶ月では4万8千円となります。勿論、頑張って売れば売っただけ収入は増えます。問題は、どこで売るかです。どこがもっとも売りやすいか？

販売場所の候補地を教えてください

「ビッグイシュー関西」は読者対象の大きな部分を、若者としています。若者が集まる所、通行する所が、販売するのに向いた所ということになるかも知れません。

もしあなたが販売するとしたら、どこで売りたいか、どこならよく売れると思うか。これから販売場所を決めるところです。教えてください。NPO釜ヶ崎事務所まで。できたら地図を添えて。よろしく！